

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

# 株式会社山本製作所

東根市にある株式会社山本製作所の若手社員、江口雅也さん取材しました！  
江口さんは、県内大学で機械工学を学んだ後、2016年に入社しました。現在は、  
農機事業部技術部農機グループで勤務しています。

## (1) 仕事内容編

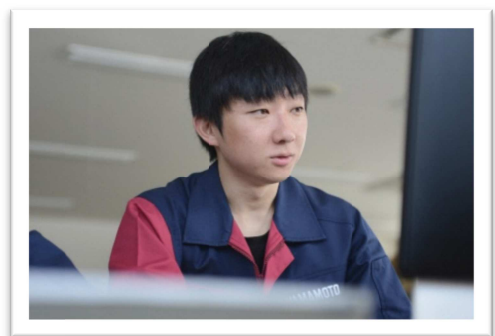
——現在、どのようなお仕事をしていますか。

私は現在農機事業部の技術部に所属していて、新しい製品の開発をしています。今扱っているのは、収穫した穀物を乾燥させる機械で、その乾燥機を開発するチームの一員として仕事しています。

当社の技術部は、機械の開発構想段階から工場で量産する直前まで、その開発チームで一貫して取り組むのが特徴です。大規模メーカーのように、試験を担当する部署、設計専門の部署……という感じに分かれているわけではなく、構想もして、設計してモデルも作って、図面を書いて試作して、場合によっては出張して動作確認の試験もします。そして量産するための準備として、説明書や梱包用段ボールの寸法の確認など、最後の細かい部分まで手がけています。

——開発の仕事は、具体的にどのように行うのでしょうか。

乾燥機関係では、今ある製品を良くしていくモデルチェンジが多いと思います。そのために、実際にその機械が多く使われている場所ですとか、お客様が求めているニーズなどを、テレビ会議もまじえて営業担当の方から意見をいただきます。また、試作品を実験棟で見てもらって、製品化する前に懸念になりそうな加工の効率やコストパフォーマンスなどについて、設計段階から意見をもらう場もあります。



——開発には部門を越えたコミュニケーションが必要なんです。



この仕事をしていて、開発の方だけでなく、製造や総務の方など、部門を越えて話す方は増えたと思います。今はコロナの感染対策で食堂でもみんな前を向いて食べているので、お話しできないのはちょっと寂しいですね(笑)。社内でのコミュニケーションで気をつけているのは、「親しき仲にも礼儀あり」です。

——やりがいを感じたのはどのようなときですか。

入社して3年目に、初めて開発に関わった機械が完成して、お客様に直接説明するために農機の展示会へ参加しました。そこで実際に製品を見た方から「良い機械だなあ」と言ってもらったときに、これまで携

わってきた時間を思い出して、とてもやりがいを感じました。

私は、営業トークは苦手なのですが(笑)、展示会で自分が勧めたい部分を説明したときに、その部分を褒めてもらえると嬉しいです。

## (2) 職場編

——山本製作所に就職を決めたきっかけは何ですか。

実は就活を始めるときまで、この会社のことをあまり知らなくて……(笑)。それでも名前だけは知っていました。というのも、昔からモンテディオ山形のファンで。選手のインタビュー映像を見ていたときにトレーニングウェアにスポンサーとして「山本製作所」と書かれていたのを覚えていて、県内企業の一つなのだなと思っていました。

3月頃に就職説明会に行ったときに、人事の方からお話を伺う機会があって、穀物乾燥機を製造していることなど、詳しい話を聞くことができました。漠然とではあり



ますが、県内で就職したいと思っていたことに加えて、モノづくりに関わる仕事がしたいと考えていて、色々話を聞くうちに興味を持ちました。両親が農家をしていたこともあって、農業で使う機械に親しみがあったことも理由の一つですね。

就活を進めていくうちに、山形には様々な製造業があることが分かったのですが、その中でも山形に本社があって、なおかつ最終消費者に届く製品を作っていることを魅力に感じて、総合的に考えて当社に決めました。

——入社して良かったことはありますか。



就活のときからやりたかった仕事を今こうしてできているので、そこは良かったなと思います。それに、山形にいながら出張で全国各地を訪れることができるのもいいですね。今年で入社 5 年目になりますが、出張で二度、石垣島へ行きました。開発品の動作確認のために 3 週間くらい滞在するので、美味しいものを食べたり、時間を作って名所

を訪れたりすることができました。こういう会社はなかなかないと思うので、そこも良いなと思っています。

——入社前と入社後で、イメージが変わったことはありますか。

昔から「大学生のうちに遊んでおけ」といった話をよく聞きますが、自分自身、就職したら働き詰めの毎日になるだろうと思っていました。ところが実際に働いてみると、確かに機械が主に使用される秋は忙しいですが、年末年始はのんびりできます。仕事とプライベートのメリハリがつけられていると思います。仕事をするときはキッチリ仕事をして、休むときは休むので、良い意味でイメージが変わりました。

——貴社のホームページを見ていると、人材育成に力を入れているとの記述を見つけました。貴社では入社後の研修を 4~5 ヶ月かけて行うとのことでしたが、具体的にどのようなことをされているのですか。

確かに研修期間は長かったですね。4 月に入社してからお盆前まで研修をしていました。最初は社会人としてのマナー研修を受け、その後はフォークリフトなどの作業免許を取りま

した。面白かったのは2泊3日の自衛隊研修ですね。実際の訓練ではなく、どちらかという体験入隊に近かったですが、隊列や点呼など、楽しむ気持ちでやっていました。その期間を通して同期と仲良くなることができたので、自分の中で大きな経験でした。

また、2週間ほどあった営業所研修では、私は山形県内だけでなく宮城県や福島県へも行きました。人によって研修先が違うので、同期の中には北海道や関東で研修をした人もいましたね。

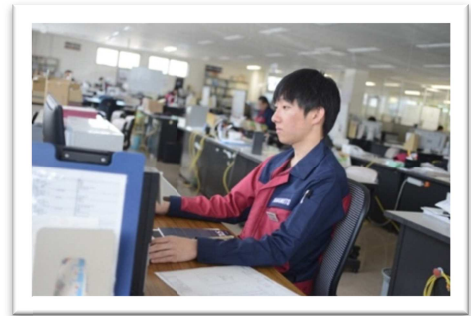
### (3) ある日の過ごし方編

#### ●8:15 【出社】

メールを確認したり、今日やることを確認したりします。

#### ●8:30 【設計業務】

開発中の機械の構想、三次元モデル作成、製図などを行います。



#### ●12:00 【お昼休憩】

社員食堂で、製造部の同期と一緒に食べます。最近では三密を避けるため、部門ごとに休憩時間を分けるので、静かな昼食です。



#### ●13:00 【打ち合わせ】

現在開発中の製品について、開発チームで打ち合わせをします。作成した三次元モデル等を見せて、アドバイスをもらったり、開発の方向性を確認したりします。



#### ●15:00 【試作部品の確認】

図面をもとに加工先に作製してもらった部品を、試作機に取り付けます。稼働させてみて、強度や性能を確認します。

#### ●19:00 【退勤】

技術部の仕事は裁量労働制です。仕事の進め方を自分で決められるので、きりのいいところで仕事を終わめます。

退勤後はスーパーで買い物をして帰ります。地元の友人とご飯に行くこともあります。



#### (4) むらやまでの暮らし編

##### ——村山地域での就職を決めた理由は何ですか。

もともと県内で就職したいと思っていた、その中でもモノづくりに関わる企業を探していくと、村山地域は選択肢がとても広いと思いました。聞いたことがあるなと思う企業がいくつもあって、その中で自分のやりたいことが一番探しやすいなと感じました。私の出身は新庄なので、何かあったときにすぐ実家に帰れるところもいいですね。

それに就職してからも大学の同級生に会う機会も多かったですね。大学院進学した米沢の友人とも会っていました。県内のどこにでもアクセスがしやすく、仲間に会えるところも良かったです。



##### ——仕事が終わって帰宅した後やお休みの日などは、どんな風に過ごしていますか。

う〜ん…退勤後だと、平日は基本だら〜っとしています(笑)。週末は、今年に関しては、実家に帰って田んぼの手伝いをしています。いつもの年だと、モンテの試合を見に行くことが多いですね。今年行けたのは、シーズン再開後の初めての有観客試合でした。声を出した応援はできなかったのですが、選手の声がかなり響いて聞こえたのが良かったですね。



##### ——モンテだと、どの選手が好きなんですか。

モンテなら本田拓也選手が好きですね。やっぱり要なので(笑)。

モンテの試合は、会社でシートを確保しているので、好きなときに見に行けるんですよ。社内にモンテファンが結構いるので、いい席は早い者勝ちです(笑)。

——村山地域で暮らしていて良かったことを教えてください。

良かったことは…最上出身としては村山にはなんでもあることですね(笑)。映画館があってイオンがあって…生活するには困らないですね。あと、ラーメンが好きなので、休みの日は行列ができるような人気のお店に行きます。東根市は有名なラーメン屋さんが多いので、色々なお店に出かけています。おすすめは「まがりすけ」ですね。

## (5) まとめ編

——仕事をしていく中で、今後の目標はありますか。

今は開発チームの中で「こういうものを設計する」という大枠が決まっていて、それを開発しているので、自分を発信することができていないなと感じています。まだ知識や経験が乏しいので、自分から発信してもっと良いものにしていくために、さらに経験を積んで一人前を目指したいと思います。



——目標とする技術者像があるのでしょうか。

そうですね。以前、自分が行き詰まっているときに開発チームのリーダーに相談したところ、「この加工法が難しいなら、こういう方法を試してみたら良いのではないか」というように、自分では思いつかないような解決策をスッと提案してくれました。将来は自分もそんな技術者になりたいです。

——これから就活する学生へ向けて、アドバイスをお願いします。

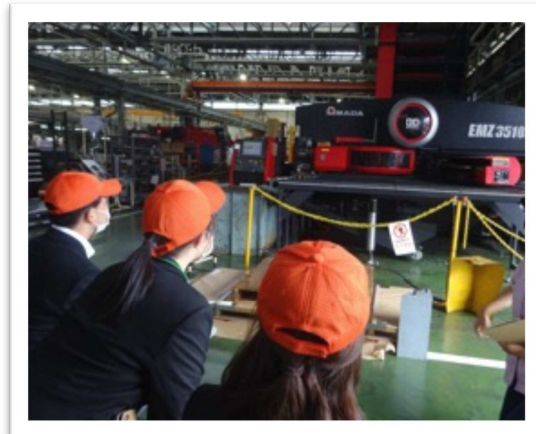
これから就活をする中で自己分析などを行っていくと思います。自分がどんな生き方をしたいかを考えるいい時間になるので、有意義な時間として楽しんで就活をしてもらえたらと思います。今年の場合はコロナの影響もありますが、「自分はこれがやりたい」という軸を持っていれば目標とするところにいけると思うので、頑張ってもらいたいです。

———ありがとうございました！

江口さんは、笑顔が素敵で柔らかい雰囲気でした！

入社した後も、社員の成長を後押しする環境が山本製作所にあると感じました。

【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 木川いずみ・地域教育文化学部 山岸和・工学部 室橋俊輔】



## 株式会社山本製作所

【100年続く山本製作所。歴史に裏打ちされた信頼と実績で社会に貢献します。】

1918年、山形県天童市にて桑切り機製造から創業し今年で103年。

継承された固有の技術を活かした製品が、「農業」「精米」「環境」各分野において、全国各地、そして海外でも数多く活躍しています。

★子育てサポート企業認定、やまがた子育て・介護応援いきいき企業（ゴールド）認定

発明表彰、環境大臣賞、厚生労働大臣表彰、グッドデザイン賞など受賞

- ・所在地 東根市大字東根甲 5800 番地の 1
- ・設立 昭和 36 年 8 月
- ・従業員数 305 名（男性 272 名、女性 33 名）
- ・ URL <http://www.yamamoto-ss.co.jp/>

